



株式会社アドバンテスト

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号
新丸の内センタービルディング
TEL: 03-3214-7500

担当: Judy Davies, Global Marketing Communications
+1 408-456-3717
judy.davies@advantest.com

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

アドバンテスト、SSD システムレベル・テスト市場に参入

「NEO-SSD プラットフォーム」を発表 高いフレキシビリティで次世代 SSD テストを広範にカバー

株式会社アドバンテスト(本社:東京都千代田区 社長:松野晴夫)は、SSD(ソリッド・ステート・ドライブ)を試験可能な新製品「NEO-SSD プラットフォーム」を開発しました。PCI Express 3.0 対応の NVMe^{*1}をはじめ、様々な規格のプロトコルをカバーするフレキシビリティを備え、設計検証から信頼性評価、製品試験に至る幅広い範囲にご利用いただけます。当社は、本製品をもって SSD システムレベル・テスト市場に参入し、将来の飛躍に向けた事業基盤の拡大を目指します。最初のテスト・モジュールの出荷を 2013 年度第 3 四半期(10~12月)に予定し、以後「NEO-SSD プラットフォーム」に基づくテスト・ソリューションを順次リリースしていきます。

SSD は、フラッシュ・メモリなどのメモリ半導体素子を用いた記憶装置です。HDD(ハード・ディスク・ドライブ)に比べてデータの読み出し時間が早く、振動や衝撃に強い、省電力といった特長を持ち、2017 年には現在の 5 倍にあたる 2 億台以上の出荷が予測されています^{*2}。一方、SSD は普及してまだ日が浅く、デバイス・プロトコルやテスト手法は進化の途上にあり、半導体テスト・システムのような本格的な試験装置は導入されていませんでした。そのため SSD テスト市場では、PCIe NVMe, AHCI, UFS, SAS といった多様なプロトコルに対応可能なフレキシビリティと、性能の高さを兼ね備えたテスト・ソリューションが求められてきました。

「NEO-SSD プラットフォーム」は、お客様個別のテスト・ニーズにコストと性能の両面でお応えします。システムは SSD の様々な形状に対応し、また PCI Express 3.0 を含む多様なプロトコルをカバーします。データセンタ、パソコン、モバイル機器の新たなバス規格として PCI Express の普及が進む今日、マルチ・プロトコルへの対応、バスの高速化、デバイス電源制御などの要望に、「NEO-SSD プラットフォーム」の高い拡張性とコスト・パフォーマンスが応えます。

「NEO-SSD プラットフォーム」は、高い試験性能と信号品質、高速処理を優れたコスト効率で実現した、真にスケーラブルな SSD テスト・ソリューションです。「Tester-per-DUT」アーキテクチャの採用により、「NEO-SSD プラットフォーム」はテスト・リソースのシェアが不要となり、サイクル・タイムやテスト・カバレッジを犠牲にすることなく業界最高クラスの性能と品質をお届けします。

*1 NVMe: Non Volatile Memory express の略。NAND フラッシュなど不揮発性メモリ向けの次世代インタフェース規格。シリアル転送インタフェースには PCI Express が用いられている。

*2 米国 Gartner 社調べ